

TOPICS 1
トピックス

平成 27 年度決算を診断！

財政状況は健康？

財政情報発信キャラクター
いばら騎士と学ぼう

財政
クリニック

問財政課 ☎ 620・1612

ZAISEI CLINIC

あっ、今日はおもしろ
い健康診断をやってる
みたいだよ！

やあ、財政クリニックへよう
こそ。今日はみんなが健康か
を調べるのではなく、市の財
政が健康（健全）かどうかを
チェックするよ！

レッド先生



オレンジ



ブルー



グリーン



check2

生活習慣を振り返る
＝税の使い道を知る



一般会計の予算の主な使い道をみていくよ。
みんなの納めた税金は、さまざまな市民サー
ビスの充実のために使われたんだ。



昨年度、どんなことに予算が使われたかを知
ることは、健康診断で言うと、この一年間ど
んな生活をしてきたかを振り返ることになる
んだよね。

〈市民一人当たりの金額〉

① 福祉の充実 137,800 円

子育て支援 61,000 円
生活保護の支給 26,400 円
高齢者福祉 21,800 円
障害者福祉 18,400 円 など



② 道路・公園等の整備 39,800 円

道路・街路・橋梁の整備 9,900 円
公園・児童遊園の整備 3,400 円
JR 駅関連の整備 2,500 円 など



③ 教育の充実 34,700 円

学校・幼児教育 22,200 円
社会教育 12,500 円



4 位 ごみの処理や医療の充実など 23,600 円
5 位 庁舎管理や税の徴収など 22,200 円
6 位 借金の返済 16,600 円
その他 27,100 円



check1

健康？病気？
＝決算は黒字？赤字？



平成 27 年度決算が 9 月市議会で認定され
たよ。決算をみることで、市の財政が健康か
どうか分かるんだ。



決算って、みんなが納めた税金の使い道をま
とめたものだよね！どんな会計があるの？



表 1 を見て。主に税金を使って福祉や教育な
どのさまざまなサービスを行うのが一般会計
（メインのお財布）で、保険料などの特定の
収入で特定の事業を行うのが特別会計（サブ
のお財布）やんな、レッド。



そのとおり。昨年度も社会福祉経費等が増加
する厳しい状況の中、「財政の健全性の確保」
に努めるとともに「市民サービスの充実」を
図ったんだ。収支も全会計で黒字になったん
だよ。

表 1 会計別決算の状況 (単位：億円)

会計	一般 会計	特別会計			
		財産区	国民健康 保険事業	後期高齢者 医療事業	介護保険 事業
歳入	859.0	53.3	333.9	34.1	158.2
歳出	845.8	0.9	332.4	32.9	155.5
繰越 (※)	4.1				
差引	9.1	52.4	1.5	1.2	2.7

差引＝歳入－歳出－繰越

(※) 翌年度に繰り越す財源



check3

健康でも油断禁物！
＝健全なうちから
「やりくり」を

表2 平成27年度決算に基づく
財政健全化判断比率

	比率の説明	茨木市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計の赤字の割合	赤字なし	11.25%	20.0%
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計等の全ての会計の赤字の割合	赤字なし	16.25%	30.0%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合(比率は3か年の平均)	-2.8%	25.0%	35.0%
将来負担比率	将来負担が見込まれる債務の割合	-33.1%	350.0%	
資金不足比率	公営企業ごとの資金不足額が事業規模(料金収入規模)に占める割合	不足なし	20.0%	

健康診断に例えると、早期健全化基準を上回ると「要検査」、財政再生基準を上回ると「要治療」、つまりその市の財政は危険っていることやな



ねえレッド、全会計が黒字になったってことは、市の財政は健康ってことなの？

財政が健康(健全)かどうかについては、法律によって公表が義務付けられているんだ。財政健全化判断比率といって、人が健康診断を受けるのと同じように、市の財政の健全性をチェックするんだよ。

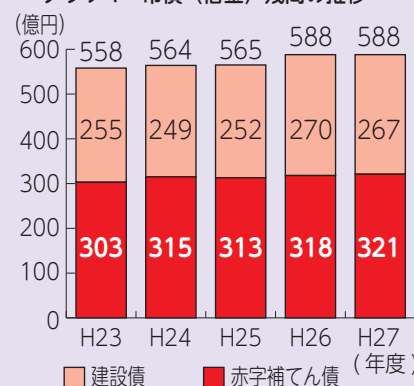
市は全ての項目が健全な状態にあるね。健康で安心した！

安心するのは少し早いよ。グラフ1を見てごらん。市の借金は、道路や施設の整備に借り入れる建設債は減ったんだけど、財源不足を補うための赤字補てん債が増加してきているんだ。

これは増えていて大丈夫なの？

以前から借金の抑制を心がけてきたから、なんとかまだ健全な範囲かな…でも、借金は疲労と同じで、たまると病気にかかりやすくなってしまうから、借金を増やさないようにしなくちゃね！それから、グラフ2も見てくれる？経常収支比率というのは財政の余裕度を表す数値なんだ。70～80%が健全な数値で、低いほうが財政に余裕があるんだよ。

グラフ1 市債(借金)残高の推移



グラフ2 経常収支比率の推移

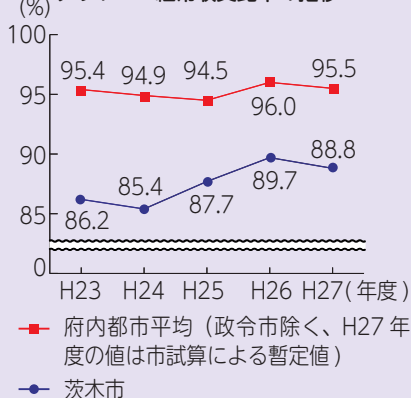
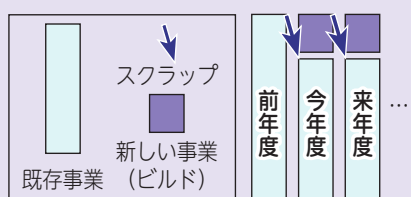


図1 ビルド&スクラップイメージ



平成26年度に比べると、少し改善しているけどまだ高い数値だね。

そうだね…でも府内都市平均よりは低くなっているんだ。それは市がこれまで「やりくり」に努めてきたからだよ。

「やりくり」って「ビルド&スクラップ」のことだよ！日ごろの健康管理というところかな。

そうだよ、グリーン。「やりくり」とは、図1のとおり、限りあるお金(財源)の中で新しい事業(ビルド)をするために、その分何かを見直す(スクラップ)ことなんだ。財政状況の悪化はすぐには表面化しなくて、気づいた時には大変な状況に陥っていることもあるので、健康診断で良い結果が出て油断禁物！財政も健康と同じで、健全なうちから健康の維持(やりくり)に努めていくことが重要なんだ！

これからも、病気にならないための取組の習慣化が必要だね！

これからも健康を維持していこうね！



いばら騎士はWEBでも活躍中！

いばら騎士と税の使い道

検索